

墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査結果について

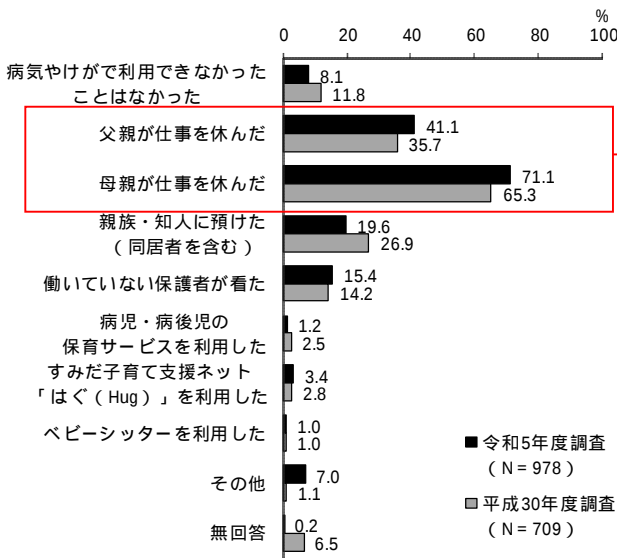
「墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査」調査結果報告書に基づき、特に顕著な課題やニーズと認識できる事項を主に抜粋しています。
〔未〕：就学前子どもの保護者向け、〔小〕：小学生保護者向け

1 病児・病後児保育サービスについて

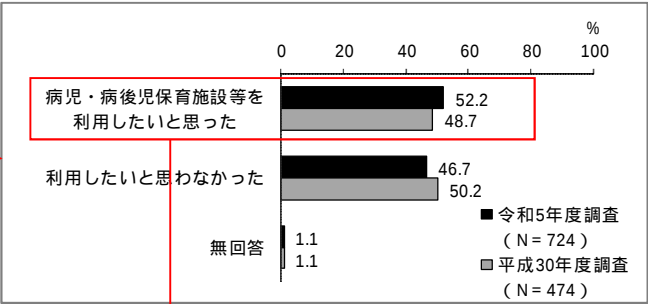
■ ニーズ調査より抜粋

- ・子どもが病気等で幼稚園や保育所を利用できないとき、母親または父親が仕事を休んで対応している場合が多く、その際、病児・病後児保育施設等の利用ニーズは5割以上ある。
（〔未〕問 19、問 20）
- ・その際の求める事業としては、小児科または保育所等に併設した施設での保育のニーズが高い。（〔未〕問 21）

〔子どもが病気等で保育施設を利用できなかったときの対応〕



〔病児・病後児保育施設の利用ニーズ〕



病児・病後児保育施設等を利用したいと思った方が求める事業は以下のとおり。

小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	81.0%
保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業	69.6%
すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」	33.3%

- ・自由意見においても、子どもが病気の際の一時的な保育やベビーシッター利用などについての意見が挙げられている。

自由意見において該当する主な意見(抜粋)

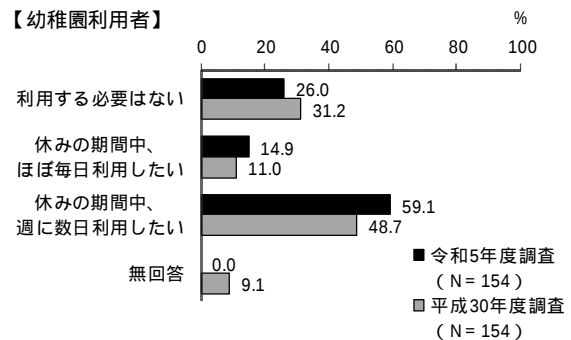
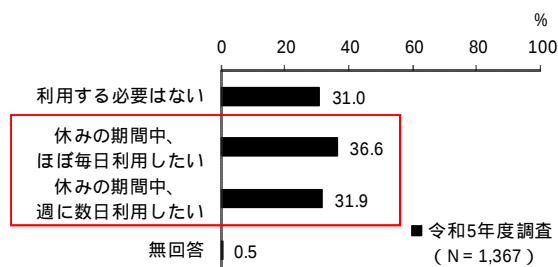
- ・病児保育施設を増やしてほしい。
- ・病児保育や病後児保育が利用しづらい。
- ・病児保育は、場所が遠く連れて行くのが困難。
- ・病後保育は医師の診断書なしでも利用できるようにしてほしい。
- ・病児保育のベビーシッター利用などあるとよい。

2 長期休暇中（夏休みなど）の教育・保育事業の利用について

■ ニーズ調査より抜粋

- ・夏休みなどにおける教育・保育事業の利用希望は、ほぼ毎日または週に数日利用のニーズが約7割と高い。（未問 24(1)）

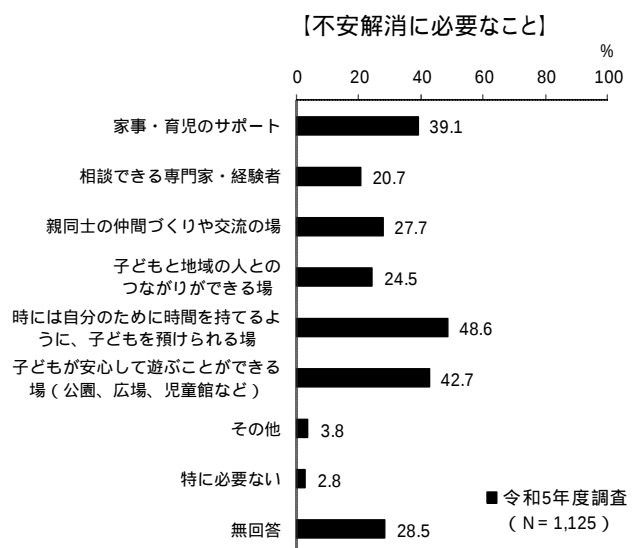
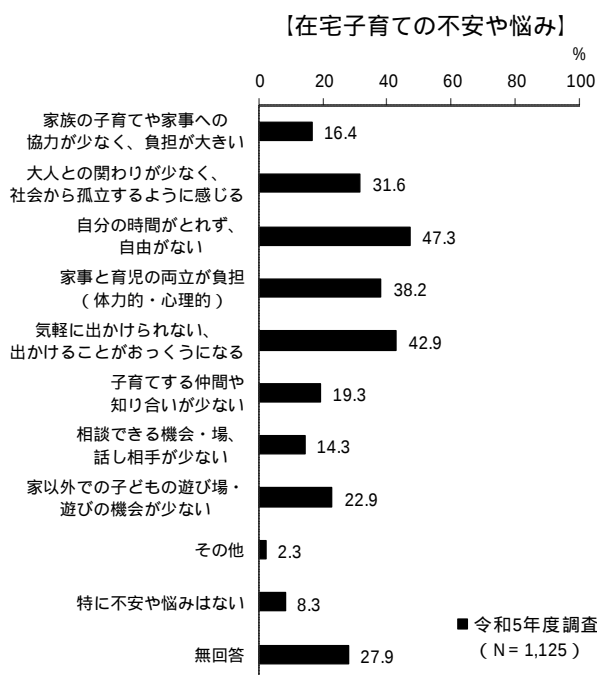
【長期休暇中（夏休みなど）の教育・保育事業等の利用希望】



3 在宅子育て世帯に対する支援について

■ ニーズ調査より抜粋

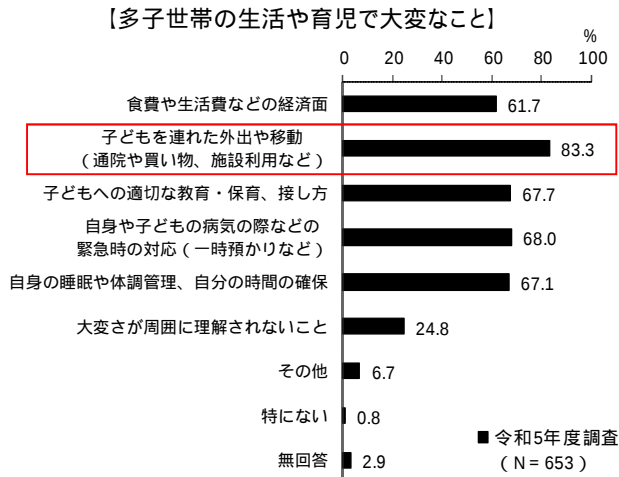
- ・在宅子育てにおいて、時間的制約や体力的・心理的負担、社会との関わりが少なくなることにに対する不安が多い。（未問 38）
- ・不安を和らげることとして、自分のために子どもを預けられる場や家事育児サポートのニーズが高い。（未問 39）



4 多子世帯に対する支援について

■ ニーズ調査より抜粋

- ・多子世帯では、特に子どもを連れた外出や移動が大変となっている。また、緊急時の一時預かりなどの対応へのニーズが見られる。（**末**問 34）



5 放課後の過ごし方(学童クラブなど)について

■ ニーズ調査より抜粋

- ・就学前の保護者の小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所としての「学童クラブ」のニーズが高い(小学校低学年までで約 77%、小学校高学年までで約 61%)（**末**問 28(1), (2)）
- ・小学生保護者の平日における「学童クラブ」の利用ニーズが一定程度ある(低学年まで利用希望が約 22%、高学年まで利用希望が約 27%)（**小**問 13(1)）
- ・自由意見においては、就学後の学童クラブの利用可否の懸念が多く挙げられているほか、利用条件(学年や就労状況、長期休暇中の利用、開設時間の延長など)への意見が挙げられている。

自由意見において該当する主な意見(抜粋)

- ・学校に上がった学童クラブに入れるか不安。
- ・学童クラブを増やしてほしい。
- ・学童クラブの受け入れ学年(3年生まで)を引き上げてほしい。
- ・学童クラブの数や定員が少ないため、増やしてほしい。
- ・学童の開設時間を延長してほしい。

6 子育てに関わる情報共有（子育て DX）について

■ ニーズ調査より抜粋

- ・子育てに関する情報共有の媒体として、LINE などの配信サービスや SNS での情報発信のニーズがある。（**未**問 47）
- ・DX 化としては、単発サービスの利用における空き状況の確認や予約、各種事業や助成の利用申請などのニーズが 7 割以上と高い。（**未**問 48）

